

年間授業計画

飛鳥 高等学校 令和5年度(2,3年次用) 教科 日本の伝統・文化 科目 茶道

教科: 日本の伝統・文化 科目: 茶道 単位数: 2 単位

対象学年組: 第2 23 年次

教科担当者: 福田登世子(市民講師)・岡慶子(市民講師)小林正伸 小林光明

使用教科書: 『学校茶道 初級編』 (財団法人 今日庵)

教科 日本の伝統・文化 の目標:

- 【知識及び技能】 実技の流派は「裏千家」であり、茶道の道・心・実技に至るまで、質の高い知識や技能を身につける。
- 【思考力、判断力、表現力等】 実技の流派は「裏千家」であり、茶道の道・心・実技に至るまで、質の高い表現力を身につける。
- 【学びに向かう力、人間性等】 日本の伝統文化の一つである「茶道」について学習することを通して、仁・義・礼・智・信の五徳を身につけるようにする。

科目 茶道 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実技の流派は「裏千家」であり、茶道の道・心・実技に至るまで、質の高い知識や技能を身につける。	実技の流派は「裏千家」であり、茶道の道・心・実技に至るまで、質の高い表現力を身につける。	日本の伝統文化の一つである「茶道」について学習することを通して、仁・義・礼・智・信の五徳を身につけるようにする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	〈中間考査まで〉 ①講義: ・茶の歴史1・茶道のこころ ②実技: 客の心得 ・ 席入り ・ 菓子と茶のいただき方 割稽古 ・ 帛紗の扱い ・ 棗の扱い ・ 茶杓の扱い ・ 茶筌の扱い ・ 茶巾の扱い (期末考査まで) ③実技: 盆略点前 ・ 盆略点前実習 ④講義: ・ 茶道の歴史2 ・ 利休百首 ・ 点前の持つ意味と日本文化	日本の伝統文化の一つである「茶道」について学習することを通して、日本文化に対する興味・関心を深めることを目指す。  実技の流派は「裏千家」であり、同派の特別市民講師による指導を受け、茶道の道・心・実技に至るまで、質の高い知識・技術・教養を身につける。(実技を重視する科目であり、欠席しないことが強く求められる。)	1 学習意欲と日本文化に対する興味・関心度 2 毎回の実技内容(学習したことを復習してきちんと身につけているか) 3 受講レポート 4 出席状況	○	○	○	22
2 学 期	〈中間考査まで〉 ⑤実技: 盆略点前 ・ 盆略点前実習 (期末考査まで) ⑥実技: 風炉薄茶平点前 ・ 柄杓の扱い ・ 風炉薄茶平点前実習 ⑦講義: ・ 茶室と茶花 ・ 茶席の心得	日本の伝統文化の一つである「茶道」について学習することを通して、日本文化に対する興味・関心を深めることを目指す。  実技の流派は「裏千家」であり、同派の特別市民講師による指導を受け、茶道の道・心・実技に至るまで、質の高い知識・技術・教養を身につける。(実技を重視する科目であり、欠席しないことが強く求められる。)	1 学習意欲と日本文化に対する興味・関心度 2 毎回の実技内容(学習したことを復習してきちんと身につけているか) 3 受講レポート 4 出席状況	○	○	○	28
3 学 期	< 3 学期 > ⑧実技: 炉薄茶平点前 ・ 炉薄茶平点前実習 ⑨レポート提出(受講の感想文)	日本の伝統文化の一つである「茶道」について学習することを通して、日本文化に対する興味・関心を深めることを目指す。  実技の流派は「裏千家」であり、同派の特別市民講師による指導を受け、茶道の道・心・実技に至るまで、質の高い知識・技術・教養を身につける。(実技を重視する科目であり、欠席しないことが強く求められる。)	1 学習意欲と日本文化に対する興味・関心度 2 毎回の実技内容(学習したことを復習してきちんと身につけているか) 3 受講レポート 4 出席状況	○	○	○	20